

国際ヒバクシャ医療学分野

論文

A 欧文

A-e

1. T.Usa,Y.Nozaki,O .Tasaki,N.Takamura,S.Yamashita:The role of Nagasaki University in the nuclear disaster in Japan. Global Conference on Radiation Topics 2019, p87-88

B 邦文

B-e

1. 中村祐太、阿部由紀子、永延佳子、野崎 彩、宇佐俊郎、兼松隆之：絶食試験での低血糖時に血中ケトン体上昇、グルカゴン負荷への低反応を呈したインスリノーマの一例 内分泌学会九州地方会 抄録集 p21

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	1	0	0	1

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
宇佐俊郎・准教授	長崎県原子力災害医療ネットワーク検討会委員	長崎県
宇佐俊郎・准教授	長崎県原子力災害医療ネットワーク検討会作業部会主査	長崎県
宇佐俊郎・准教授	佐賀地区原子力災害医療ネットワーク検討会委員	佐賀県
宇佐俊郎・准教授	長崎大学医師会理事	長崎大学医師会
宇佐俊郎・准教授	在外被爆者支援事業関係医療調整会議構成員	長崎県
宇佐俊郎・准教授	評議員	日本内分泌学会
宇佐俊郎・准教授	社会保険診療報酬支払基金審査委員	長崎県
宇佐俊郎・准教授	福島県甲状腺検査支援合同委員会委員	福島県
宇佐俊郎・准教授	被ばく医療研修認定委員会委員	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
宇佐俊郎・准教授	講師（佐賀県原子力災害医療基礎研修）	佐賀県

○特筆すべき事項

- ① 国際ヒバクシャ医療協力活動の一環として、厚生労働省・長崎県・長崎市・広島県と共に、韓国・南米・北米の在外被爆者に対する健診活動や渡日治療を遂行している。
- ② 長崎県、NASHIMなどと協力し、世界各地域からの被ばく医療・学術研修の受入を行っている。
- ③ 原子力規制庁・長崎県・放医研・広島大学・原子力安全研究会との連携の基、緊急被ばく医療関連の研究・教育・ネットワーク構築活動を推進している。
- ④ 福島原発事故後の被ばく医療支援を行っている。